



2014年10月31日

各位

会社名 株式会社りそなホールディングス
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 東 和浩
 (コード番号 8308 東証一部)

2015年3月期 第2四半期(累計)の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2014年5月13日に公表した2015年3月期第2四半期(累計)の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について (金額の単位：億円)

1) 2015年3月期第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正 (2014年4月1日～2014年9月30日)

	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	1,165	740	33円84銭
今回発表予想 (B)	1,870	1,320	60円35銭
増減額 (B-A)	+705	+580	—
増減率 (%)	+60.5	+78.3	—
ご参考: 前期第2四半期実績※	1,743	1,220	51円47銭

※2014年3月期 第2四半期(累計)

2) 修正の理由

当社傘下銀行において、与信費用が予想を下回る見込みとなったこと等から、経常利益および中間純利益について、前回発表予想比で上方修正するものです。なお、個別業績予想数値に関する修正はございません。

2. 2015年3月期通期 連結業績予想について

2015年3月期の業績予想につきましては、現時点において修正はございません。

なお、詳細につきましては、第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

【ご参考】

(1). 2015年3月期第2四半期(累計)傘下銀行合算の業績予想

- 傘下銀行合算の実勢業務純益は、前回発表予想比+110億円の1,190億円となる見込みです。これは、金融商品販売が好調であったことや債券売却益の積上げが計画を上回ったこと、ならびに物件費を中心に経費削減に努めたこと、等によるものです。
- また、株式等関係損益の積上げに加え、与信費用の発生が低水準で戻入益を計上したこと(前回発表予想比+355億円)等から、傘下銀行合算の経常利益は、前回発表予想比+660億円の1,695億円となる見込みです。
- 以上により、傘下銀行合算の税引前中間純利益は、前回発表予想比+695億円の1,680億円、税引後中間純利益は、前回発表予想比+565億円の1,220億円となる見込みです。

(金額の単位：億円)

	傘下銀行			傘下銀行 合算(概算)	前回発表予想比	前年同期比
	りそな	埼玉りそな	近畿大阪			
業務粗利益	1,915	680	255	2,850	+65	△8
経費	△1,090	△385	△190	△1,660	+45	+17
実勢業務純益 ^(注)	825	295	65	1,190	+110	+9
経常利益	1,320	295	75	1,695	+660	+113
税引“前”中間純利益	1,305	295	75	1,680	+695	+114
税引後中間純利益	960	195	60	1,220	+565	+141
株式等関係損益	230	—	—	230	+180	+30
与信費用総額	210	—	15	230	+355	+82

(注)「実勢業務純益」は、信託(勘定不良債権処理、一般貸倒)当金繰入前の業務純益

(2). 金融再生法基準開示債権(傘下銀行合算)の見込

(金額の単位：億円)

(銀信合算)	2014年9月末	2014年3月末	増減
開示債権計(A)	4,455	4,843	△388
破産更生債権等	570	591	△20
危険債権	2,874	3,107	△233
要管理債権	1,010	1,144	△133
正常債権	273,474	272,226	+1,247
総与信(B)	277,929	277,070	+859
不良債権比率(A)/(B)	1.60%	1.74%	△0.14%

(3). その他有価証券の評価差額(傘下銀行合算)の見込

(金額の単位：億円)

	2014年9月末		2014年3月末		増減	
	貸借対照表 計上額	評価差額	貸借対照表 計上額	評価差額	貸借対照表 計上額	評価差額
その他有価証券 ^(注)	58,342	4,243	65,315	3,328	△6,972	+915
債券	47,785	152	55,654	118	△7,868	+33
株式	7,345	4,026	6,483	3,167	+862	+859
その他	3,210	64	3,177	42	+33	+22

(注)時価のある有価証券のみを対象として記載しております。なお、「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の一部が含まれております

以上

(注) 上記に記載した予想値については、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績については、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。